

NEWS RELEASE

2023年5月10日

会社名 株式会社ファンドクリエーショングループ
代表者名 代表取締役社長 田島 克洋
(コード番号 3266)
問合せ先 取締役経営企画部長 阪本 浩司
(TEL. 03-5212-5212)

大分由布太陽光発電所の営業運転開始のお知らせ

当社連結子会社である湯布院塚原ソーラー・エナジー合同会社が開発を進めておりました大分由布太陽光発電所について、再生可能エネルギーの固定価格買取制度（以下、FIT制度）に基づく営業運転を開始したことを、お知らせいたします。

記

1. 大分由布太陽光発電所の概要

大分由布太陽光発電所の概要は下記の通りであります。

発電所の所在地	大分県由布市
発電容量	8.0Mw
電力供給先	九州電力株式会社
営業運転開始日	2023年3月25日
C02削減効果	年間約3,681トン※1
予想年間発電量	約9,500,000kWh（一般家庭約2,200世帯分の年間消費電力に相当）

※1：太陽光発電協会 表示ガイドライン（2022年度）のCO2削減に関する基準に基づき計算

大分由布太陽光発電所は、当社グループが開発したメガソーラーの中で最大規模の発電所であり、電力会社のアクセスポイントまで近く、太陽光発電事業に適した好立地であるため、当社グループにて事業用地を取得し開発を進めてまいりました。2021年3月に着工し開発を進めてまいりましたが、2023年3月に竣工し、FIT制度に基づき売電を開始いたしました。

大分由布太陽光発電所の年間発電量（初年度予測）は約950万kWとなっており、一般家庭約2,200世帯分の年間消費電力に相当いたします。当社グループといたしましては、大分由布太陽光発電所の稼働を通じて、収益の拡大に努めるとともに、再生可能エネルギーの普及拡大に貢献してまいります。

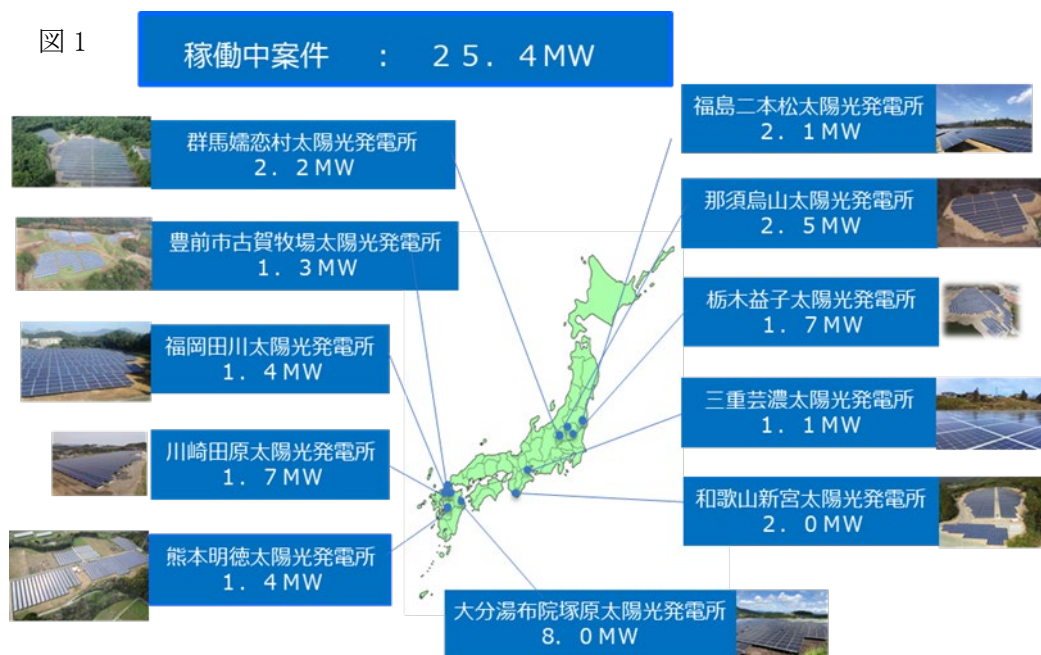
2. 当社の太陽光投資事業を通じた脱炭素化への取り組み

当社グループは、再生可能エネルギーの固定価格買取制度の開始を機に太陽光投資事業に参入いたしました。大分由布太陽光発電所を含めて、開発したメガソーラーは11か所、出力の合計は25.4MWに達しており、CO2削減効果は年間約10,000トンとなりました。これまでの開発実績は

下記の図1の通りです。

当社グループといたしましては、2022年12月9日付プレスリリースでお伝えした低圧太陽光発電所への取り組みとともに、メガソーラーの更なる開発にも積極的に取り組んでおります。また、外部の事業者との提携を通じた、既存の太陽光発電所の発電量向上施策などによって、発電所の価値を向上する取り組みも検討しております。

当社グループといたしましては、太陽光投資事業等を通じ、年間約40,000トンのCO2削減に貢献することを目標とし、収益の拡大と脱炭素社会の実現へ尽くしてまいります。



3. 今後の業績に与える影響について

本件が2023年11月期の連結業績に与える影響は軽微であり、また連結業績予想に織込み済みであります。

以上